

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	公明党
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

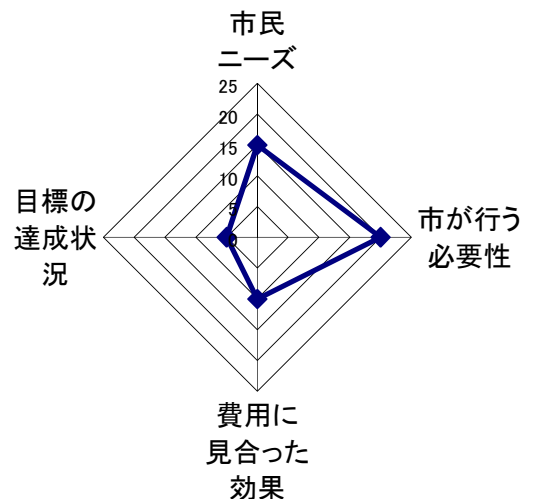
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	核家族化と高齢化が進むなか、病院等に出かけやすい環境を整える手段の一つとして、低所得者や障がい者にとって利用料の一助となる。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	25年は年間235人が申請している。障がい者福祉の向上、高齢者の通院、不活発病の対策のひとつとして、市が行わなければならない。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ○ ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	市内でも、迎車代と遠方の病院までのタクシー代は3千円を超える。初乗り料金を支援されても、自己負担の方が高額の場合、低所得者はタクシーに乗るのをためらうため、効果が小さい。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ○ ⑥成果がない(0点)	5	5,640枚交付されているのに、半数の2,822回しか使われていない。本当に必要な人に支援が届いているか、見えていない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
毎月一回の通院の支援を想定して24枚の交付枚数だが、半数が使われていない事、利用者の満足度、改善、代替え策等について、問題山積である。検証し、実態に沿った、市民にえられるものにすべきである。 利用者アンケートをする必要がある。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	市民クラブ・維新会
-----	-----------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

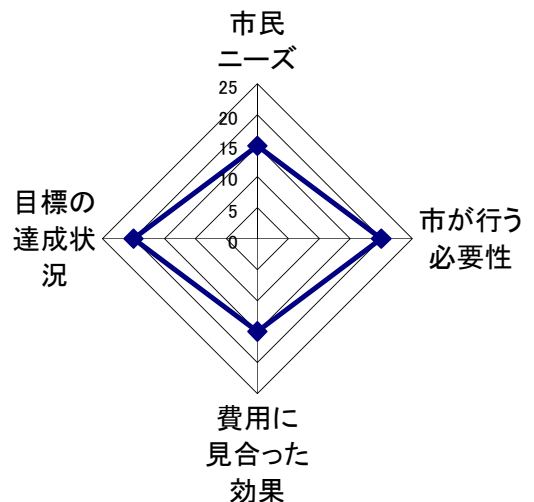
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	一人暮らし高齢者, 高齢者のみ世帯, 重度障がい者のいる世帯が対象。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	必要。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	初乗り運賃(24回(透析者は48回分))だけで足りているのかどうか, 使い勝手はいいのか, 検証の必要がある。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ○ ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	20	50%の利用ということで一定の成果はある。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)

この事業は平成6年からで, 今年で20年目となる。アンケートをとるとか, ナンバリングから使用の実態を把握するとかして, 検証が必要。特に発行された人と使った人が同一であるか。年度途中で施設に入ったり, お亡くなりになった場合の方の券の回収をしているのか。本当に必要な方へ適切に助成できるようなシステムの見直しを求める。例えばタクシー券の1枚1枚に署名の欄を作るとか(本人確認できるような事)転売の禁止や1日の利用枚数の制限など。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	日本共産党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

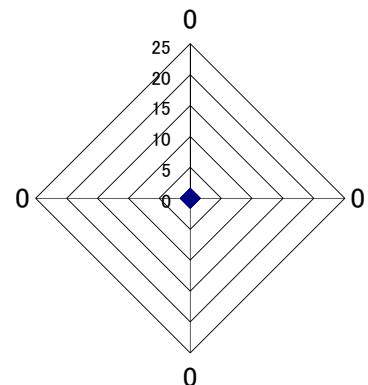
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ○ ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	25	誰でも参加できるように。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ○ ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	25	
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ○ ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ○ ⑥成果がない(0点)	5	

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	65
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
利用率を高めるための検討が必要。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	みんなの党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

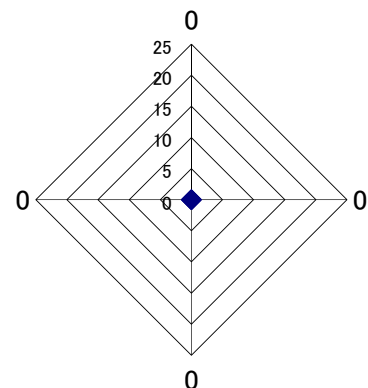
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ○ ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	15	歩行が困難な障がい者の方や、高齢者の方からのニーズは高いと考える。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ○ ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	25	1人暮らしの高齢者世帯、高齢者のみの世帯、重度障がい者のいる世帯に対するサポートは行政として行うべきと考える。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	合計交付枚数に対し、利用率が50%となっており、どちらかといえば効果的であると考えます。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ○ ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	前述の通り、どちらかといえば成果があると考えますが、今後利用者の方々がなぜ交付枚数を使いきっていないのか、把握すべきであると考えます。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



モコバス事業の約9,000万円の予算をこの福祉タクシー助成事業とよく予算配分する事ができれば、新たな形のデマンドタクシーに似た特徴ある事業に発展していける可能性もある。申請数に対する、利用率が約半分であり、その理由が明確でない為、評価する時の足かせになってしまっている。よって、今後はアンケート調査等による現状の把握が最優先課題であると考えます。また、今後のこの事業拡大を図る場合、住民税非課税世帯に属する方という条件を緩和する。また、初乗り運賃相当額ではなく、病院等特定の目的地利用時の上限額の緩和も有効であると考えます。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや清流会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

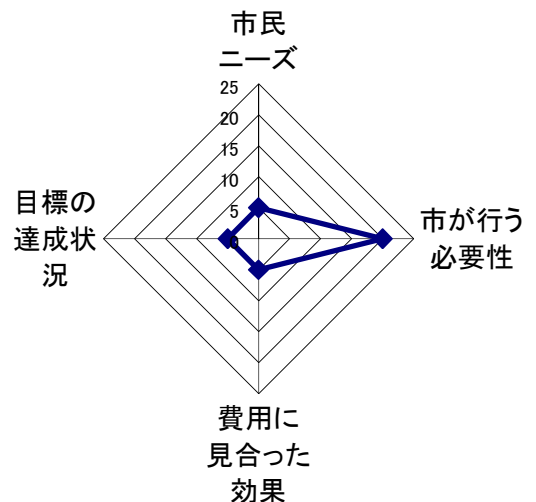
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	ここ数年間、この事業の利用が、申請され交付した枚数の6割を満たしていない状況である。また、交付申請者数も横ばいである。市民ニーズが少ないのか事業の利便性が悪いのか検討の余地がある。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	障がい者や高齢者のみの世帯等が、病院などに通える環境を整えるという観点からは、市が行う必要性は高い。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	5	事業としては良いと感じるが、費用対効果が乏しい。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	5	利用率が6割弱となると、事業の期待値ほど効果は少なく、目標には達していない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	35
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
事業自体の必要性は高い。しかしながら、利用率の悪さに問題を感じる。今後、利用者からアンケートを取るなどし、利用率を上げる工夫が必要である。また、事業に該当する対象者の選定基準が高いように思われる。この点についても再検討を要する。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや未来
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

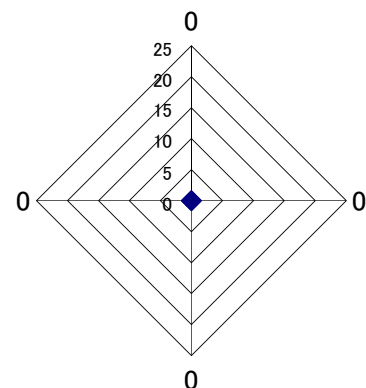
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ○ ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	20	対象者が病院などに通院するために必要。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	福祉の一端であり行政がおこなうべきことである。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	健康回復や自立支援ができる。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ○ ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	該当者の福祉向上に貢献している。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
福祉向上にはなっているが、利用者が横ばいであるため、もっと利用しやすいシステムを作るべき。

平成26年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	結いの会
-----	------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
6	一般会計	福祉タクシー助成事業	文教福祉分科会

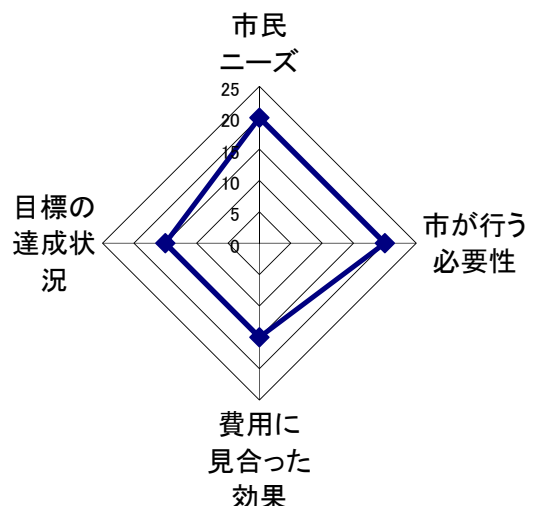
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 市民ニーズ	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	20	高齢者や障がい者など、交通弱者からのニーズは高い。
(2) 市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	補助事業であり、民間による代替は難しい。
(3) 費用に見合った効果	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	例年200人前後の利用がある。
(4) 目標の達成状況	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	利用率が半分程度であり、原因の調査が必要。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
 利用率が半分程度の原因が、ニーズが少ないからなのか、それとも初乗り料金のみ補助という点が使えないのかなど、原因の調査が必要。
 調査結果により、予算の増減も含めて、再設計が必要。